

## 「Science Based Targetsイニシアチブ (SBTi)」の認定を更新 ～1.5°C水準に統合的な温室効果ガス削減目標～

株式会社SCREENホールディングスは、2030年3月期の温室効果ガス (GHG) 排出量の削減目標について、「Science Based Targetsイニシアチブ (SBTi) <sup>※1</sup>」からの認定を更新したことをお知らせします。



当社グループは、2020年にSBTiから「Well below 2°C水準<sup>※2</sup>」の認定を取得していましたが、今回、新たに「1.5°C水準」に統合的な目標として認定を取得しました。なお、新たに認定されたGHG排出量削減目標は、以下の通りです。

### <GHG排出量削減目標>

対象Scope	2030年3月期目標
事業活動によるGHG排出量 (Scope1、Scope2)	2019年3月期比50.4%削減 (総量)
販売した製品の使用によるGHG排出量 (Scope3 カテゴリー11)	2019年3月期比58.1%削減 (売上総利益原単位)

当社グループは、以前から社会の脱炭素化と持続的な発展に貢献するため、気温上昇を1.5°C以下に抑制するペースでGHG排出量の削減に努めてきました。今後も、再生可能エネルギーの導入拡大や、省エネルギー、創エネルギー施策を促進し、省エネルギー性能を備えた優れた製品開発を通じて、気候変動への取り組みを一層推進していきます。

※1 科学的根拠に基づいたGHG排出量削減目標の設定を求める、地球温暖化防止に向けた国際的なイニシアチブ

※2 世界の気温上昇を産業革命前より2°Cを十分に下回る水準

### ■過去の関連ニュースリリース (2020年4月3日発表)

SCREENの2030年温室効果ガス削減目標が「Science Based Targets (SBT) イニシアチブ」の認定を取得  
URL : [www.screen.co.jp/news/NR200403](http://www.screen.co.jp/news/NR200403)